

教育目標		心豊かに、たくましく生きる子どもの育成（・豊かな感性をもつ子ども・のびのびと活発に遊ぶ子ども ・思いやりの心をもつ子ども・仲間と共に伸びる子ども）						
重点目標		<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育を根底にして、人への思いやりと全ての命に対する敬愛の心を育てる保育実践 ・一人一人の個性と長所を伸ばし育てながら、集団の中で友だち遊べる保育の工夫 ・家庭・地域との連携を密にして、地域に開かれた幼稚園をめざす 						
項目	重点項目	具体的施策	達成目標	自己評価	成果と課題	改善策	学校関係者評価	
学力の向上	教育課程	・感動体験が得られる教育課程の見直し。	・心が揺れる感動体験が得られる環境構成と教師の援助を見直す。	・学期ごとに「個々の子どもの伝えたい気持ちの芽生え」の記録を一つでも多くとる。	4	・これからも、より質の高い保育をめざしていく。市内研究発表をすることは大きな成果。	・より質の高い、多くの保育実践に学んでいく。	・非常に良くがんばっておられる。子ども達がいきいきとよく行動している。この調子で。
	保育指導	・保育方法の改善と工夫（直接体験を通して伝え合い、育ち合う保育の創造）－伝えたい気持ちを育てる。	・伝え合う喜びが味わえる保育の見直し。	・週案や研究会を通し伝え合う喜びが味わえているかを確認する。	4	・直接体験を通して、伝え合い育ち合う、より質の高い保育をめざしてきた。市内研究発表をすることは大きな成果。	・今まで以上に、週案を通して伝え合う喜びが味わえているか確認していく。より質の高い多くの保育実践に学んでいく。	・生活発表や、日々の活動において、どの子ども楽しそうに活動している。
	特別支援教育	・一人一人が自分の力を十分発揮し、違いを認め、互いを思いやり共に育つ幼稚園生活を送れるように指導計画を充実させ、保護者と連携を密にする。	・特別な支援を必要とする子どもについて幼児理解を深め、個々の課題に応じ、より子どもの実態に即した具体的な指導援助ができるよう、担任や担当者、関係機関との連携を深め取組んでいく。	・連絡帳や個人懇談等を通じて家庭と連携し子どもの育ちを支える関わりができるようにする。	4	・連絡帳や個人懇談等を通じて家庭と連携し子どもの育ちを支える関わりができた。	・特別な支援を必要とする子どもについて幼児理解を深め、個々の課題に応じ、よりいっそう子どもの実態に即した具体的な指導援助ができるように、多くの実践に学んでいく。	・保護者も巻き込み子どもの育成につながる支援をこれからも続けてほしい。
豊かな心・健やかな体	健康教育	<ul style="list-style-type: none"> ・「土、芝、森」の園庭環境を生かした運動遊びを探っていく。 ・生活の中で体験したことを伝え合う。 ・健康な体を作るために基本的な生活習慣（早ね、早起き、朝ごはん等）の大切さを啓発する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飼育、栽培活動を通し感動したことを伝え合う。 ・生活の中で気づいたことを伝え合い、共に喜びを深めることで、人との関わりを深める ・ニコニコカード、健康カレンダー、保健だより、クラス便り、懇談などを通して運動遊びと健康な心身の関係について啓発する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土づくりから収穫まで、自分達が育てた野菜をみんなで食し、おいしさを共有する。 ・感動体験を伝え合う場を多くもち、共感する機会を増やすと共に自分の生活に生かす。 ・週案の中で発達段階をふまえ、子ども達が意欲を持って運動遊びに取り組める環境・援助の工夫をし、計画的に取り組む。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・「土、芝、森」の園庭環境を生かした運動遊びを探っていく。 ・生活の中で体験したことを伝え合えた。 ・健康な体を作るために基本的な生活習慣（早ね、早起き、朝ごはん等）の大切さを啓発できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも、研究実践している園に足を運び、実践に学ぶようつとめていく。 	・芝生園庭など、恵まれた環境で、いろいろな取り組みをこれからも続けてほしい。

開かれ信頼できる園	家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの広場」、「ちびっ子」や園庭開放を通し地域に開く。 ・ホームページの整備、公開。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、園庭開放を実施、子育て相談に応じる。 ・ホームページを月に1回更新し、幼稚園の様子をタイムリーに発信できるようにしていく。 ・意見交換の場の設定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス日より個人ノートを通し保護者との連携を密にする。 ・ホームページを月に1回更新する。 ・誕生日会の打ち合わせ等、機会を捉えて意見交換。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、園庭開放を実施、子育て相談に応じる努力をしてきた。 ・ホームページを月に1回更新し、幼稚園の様子をタイムリーに発信した。 ・意見交換の場を設定した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した実践をしている園の視察。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域の方々の参加により、たのしく行事が実施された。
	危機管理体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの作成とそれに沿った避難訓練の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回の訓練を元に、園児や保護者に日頃からの防災意識をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯訓練はもちろん、日々の新聞記事や地域の通報などを子どもにわかりやすく伝えるとともに、降園時に保護者に伝え、危機管理意識を啓発する。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回の訓練を通して、園児や保護者に日頃からの防災意識をはかってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防、警察の方々にこれまで以上に来園していただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練を実施し、子ども達に経験をさせ、意識を持たせる努力をされている。
幼児期・学校教育における 人権教育の推進	人権教育	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちへの人権教育の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちを大切にすることで仲間意識を高める。 ・物を大切にすることや、相手を思いやる気持ちを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニコニコカード（いたみっこのおやくそくカード）の目標を一ヶ月の目標にする。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちを大切にすることで仲間意識を高めてきた。 ・物を大切にすることや、相手を思いやる気持ちを持つようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な研修をし、日頃の実践に生かしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談での資料の配布や話し合いなどにより、これまで以上に啓発していく事が大切である。